

(その1)

# 収 支 報 告 書

令和 4 年分  
(令和 年 月 日 開催分)

(ふりがな)  
1 政治団体の名称  
とみながきよこうえんかい  
富永きよ後援会

政治団体の区分	
<input type="checkbox"/> 政党	<input type="checkbox"/> 政治資金規正法第18条の2第1項の規定による政治団体
<input type="checkbox"/> 政党の支部	<input checked="" type="checkbox"/> その他の政治団体
<input type="checkbox"/> 政治資金団体	<input type="checkbox"/> その他の政治団体の支部

2 主たる事務所の所在地  
愛媛県松山市此花町7-33  
医療法人TMC 富永ペインクリニック 2F 生活指導室

活動区域の区分	
<input type="checkbox"/> 2以上の都道府県の区域等	<input checked="" type="checkbox"/> 同一の都道府県の区域内

3 代表者の氏名  
富永 喜代

資金管理団体の指定の有無	
<input checked="" type="checkbox"/> 有	
<input type="checkbox"/> 無	
公職の種類	衆議院議員 愛媛県第一区(候補)
資金管理団体の届出をした者の氏名	富永 喜代

国会議員関係政治団体の区分	
<input checked="" type="checkbox"/> 政治資金規正法第19条の7第1項第1号に係る国会議員関係政治団体	
<input type="checkbox"/> 政治資金規正法第19条の7第1項第2号に係る国会議員関係政治団体	
公職の候補者の氏名	富永 喜代
公職の種類	衆議院議員 愛媛県第一区

4 会計責任者の氏名  
富永 崇司

事務担当者の氏名  
佐伯 昭雄

(電話) 090-6283-4822

(電話)

(電話)



資金管理団体の指定の期間	
令和 4年 1月 1日 から	
令和 4年 8月 15日 まで	

※報告対象年の途中で資金管理団体の指定・取消をした場合のみ記入。

国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間	
令和 4年 1月 1日 から	
令和 4年 8月 15日 まで	

※報告対象年の途中で国会議員関係政治団体の指定・取消をした場合のみ記入。

※収支報告書は、提出されたものがそのままインターネット上において公表されます。

(その2)

## 収 支 の 状 況

### 1 収支の総括表

収 入 総 額	203,330	円
(前年からの繰越額)	13,163	
(本年の収入額)	190,167	
支 出 総 額	203,330	
翌 年 へ の 繰 越 額	0	

### 2 収入項目別金額の内訳

(1) 個人の負担する党費又は会費		
金 額	0	円
員 数	0	

(2) 寄附		
ア 寄附 (イを除く。) の区分	金 額	備 考
(ア) 個人からの寄附	0	円
(うち特定寄附)	0	
(イ) 法人その他の団体からの寄附	0	
(ウ) 政治団体からの寄附	0	
小計 (ア) + (イ) + (ウ)	0	
(寄附のうち寄附のあっせんによるもの)	0	
イ 政党匿名寄附	0	
合 計 (ア+イ)	0	



(その13)

3 支出項目別金額の内訳

(1) 支出の総括表		
項 目	金 額	備 考
1 経常経費	円	
(1) 人件費	20,000	
(2) 光熱水費	0	
(3) 備品・消耗品費	0	
(4) 事務所費	183,330	
小 計	203,330	、
2 政治活動費		
(1) 組織活動費		
(2) 選挙関係費		
(3) 機関紙誌の発行その他の事業費	0	※ア～エの小計
ア 機関紙誌の発行事業費		
イ 宣伝事業費		
ウ 政治資金パーティー開催事業費		
エ その他の事業費		
(4) 調査研究費		
(5) 寄附・交付金		
(6) その他の経費		
小 計	0	
合 計	203,330	、

(その14)

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳		項目別区分 4. 事務所費			
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所(団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
監査報酬	149,685	R4.5.24	税理士 土屋 裕昭	東京都新宿区西新宿6-12-7 ストーク新宿1F	
源泉徴収税	15,315	R4.6.27	松山税務署	愛媛県松山市若草町4-3 松山若草 合同庁舎	
廃棄物処理費	18,000	R4.7.29	(株)アイリック	愛媛県松山市南吉田2038-1	
この頁の小計	183,000				/
その他の支出	330				
合計	183,330				/

(その17)

## 資 産 等 の 状 況

### 1 資産等の総括表

資産等の有無			
資産等の項目別区分	有	無	備 考
ア 土 地	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
イ 建 物	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
エ 取得の価額が100万円を超える動産	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
オ 預金（普通預金及び当座預金を除く。）又は貯金（普通貯金を除く。）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
カ 金 銭 信 託	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
キ 有 価 証 券	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ク 出 資 に よ る 権 利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ケ 貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
コ 支払われた金額が100万円を超える敷金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
サ 取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
シ 借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

(その18)

2 資産等の項目別内訳

資 産 等 の 内 訳		項 目 別 区 分 借 入 金	
摘 要	金 額	年 月 日	備 考
富永 喜代	2,725,051 <sup>円</sup>		平成30年合計
富永 喜代	620,440		平成31年及び令和元年合計
富永 喜代	275,180		令和2年合計
富永 喜代	171,340		令和3年合計
富永 喜代	190,167		個人口座より直接充当
合計	3,982,178	/	

(その20)

## 宣 誓 書

添付書類（別添のとおり）

- 1 領収書等の写し
- 2 監査意見書（政党及び政治資金団体に限る。）
- 3 政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

令和 4 年 8 月 23 日

政治団体の名称 富永きよ後援会

会計責任者の氏名 富永崇司



代表者の氏名 富永喜代



(備考) 1 「会計責任者の氏名」欄は、記名押印又は署名とし、署名は必ず会計責任者本人が自署すること。

2 政治団体の解散に伴う収支報告書における宣誓書には、代表者の氏名の記名押印又は署名（署名は必ず代表者本人が自署すること。）も必要です。



## 政治資金監査報告書

令和4年8月23日

富永きよ後援会  
代表 富永 喜代 殿

登録政治資金監査人 土屋 裕昭  
登録番号 第 3740号  
研修了年月日 平成22年9月14日

### 1 監査の概要

- (1) 私は、政治資金規正法（以下「法」という。）第19条の13第1項の規定に基づき、富永きよ後援会の令和4年に係る法第12条第1項に規定する収支報告書のすべての期間を対象として、当該収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かつた支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書（支出の目的が記載された振込明細書の写しを含む。以下同じ。）について、支出に関する政治資金監査を行った。
- (2) この政治資金監査は、法第19条の13第2項に定めるところにより政治資金適正化委員会が定める「政治資金監査に関する具体的な指針」（以下「政治資金監査マニュアル」という。）に基づき行った。
- (3) 私の責任は、外部性を有する第三者として、国会議員関係政治団体の会計責任者の作成又は徴取した収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かつた支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書について、政治資金監査マニュアルに基づき政治資金監査を行った結果を報告することにある。
- (4) この政治資金監査は、富永きよ後援会の主たる事務所において行った。

### 2 監査の結果

私が実施した政治資金監査の結果は、以下のとおりである。

- (1) 法第19条の13第2項第1号に規定する事項について、会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かつた支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書が保存されていた。
- (2) 法第19条の13第2項第2号に規定する事項について、会計帳簿には、当該国会議員関係政治団体に係るその年における支出の状況が記載され、かつ、当該国会議員関係政治団体の会計責任者が当該会計帳簿を備えていた。
- (3) 法第19条の13第2項第3号に規定する事項について、法第12条第1項に規定する収支報告書は、会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かつた支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書に基づいて支出の状況が表示されていた。
- (4) 法第19条の13第2項第4号に規定する事項について、領収書等を徴し難かつた支出の明細書及び振込明細書に係る支出目的書は、会計帳簿に基づいて記載されていた。

### 3 業務制限

富永きよ後援会と私との間には、法第19条の13第5項の規定に違反する事実はない。  
また、富永きよ後援会と政治資金監査の業務を補助した使用人その他の従業者との間においても、同様である。

以 上